

国際サンゴ礁年2018 取り組みのふり返り



国際サンゴ礁年2018オープニングシンポジウム



時期：平成30年1月28日（日）13時～16時20分

場所：明治大学（東京都）

参加者数：300名程度

目的：国際サンゴ礁年2018について、広く周知。

内容：・アンバサダー（さかなクン）と
オフィシャルサポーター企業の任命式
・特別講演（琉球大学名誉教授 土屋誠氏）
・パネルディスカッション等



- ・国際サンゴ礁イニシアティブ（ICRI）が宣言
- ・ICRIは、日米コモンアジェンダを契機として、1994年に日本を含む8ヶ国が開始。現在、38ヶ国・40機関・団体等が参加。日本は2014-2016年にタイと共同で事務局を務めた。
- ・国際サンゴ礁年は1回目は1997年、2回目は2008年。
- ・サンゴ礁生態系の価値・脅威について普及啓発し、行動を促す地球規模のキャンペーン
- ・各国において、普及啓発、政府・民間・学術団体・市民社会のパートナーシップの向上、効果的な管理戦略の実施、持続可能な管理に関する情報共有等を推進することを奨励
- ・国内でも、多様な主体が連携し、それぞれの立場から活動

つながる、広がる、支えあう

人とサンゴ礁、人と人がつながり、活動が広がり、支えあう

オフィシャルサポーター企業の任命



国際サンゴ礁年2018の趣旨に沿って、サンゴ礁生態系の素晴らしさや大切さを多くの人に伝えるとともに、その保全に積極的に取り組んで頂く企業等25団体を国際サンゴ礁年オフィシャルサポーターとして任命（平成30年12月16日現在）。





沖縄県恩納村での
サンゴ保全活動
【チーム美らサンゴ】



第1回「子どもサンゴ観察会」inサンシャイン水族館
【オリンパス株式会社】×【株式会社サンシャインエンタプライズ】



「不思議いっぱい！サンゴの世界」



「サンゴの海の絵本とミニコンサート」



「サンゴの海で魚つり」



「サンゴのお花を咲かせよう」



夏休み自由研究応援
「今年は国際サンゴ礁年！
サンゴについて親子で学ぼう」

あなたが美しくなると、地球も美しくなる。

雪肌精
SEKKISEI
SAVE the BLUE
10th anniversary

対象商品1品ご購入につき、ご購入いただいた商品の
底面積分の“サンゴの森”が広がります。*

対象商品

- 雪肌精 シリーズ 化粧水・乳液
(雪肌精 エッセンス エクセレント、雪肌精 エッセンス、雪肌精 シューブレン) ※ミニミニ除く
- 雪肌精 ホワイト UV エマルジョン
- 雪肌精 ハーバル ジェル(レフィル含む)
- 雪肌精 クリアトリートメント エッセンス

青い地球を、次の世代へ
絶滅の危険に瀕したサンゴを救う育成活動が、今年で10年目を迎えました。

9ヵ年(2009年~2017年)累計
サンゴ植え付け本数 14,440本*
※87,491,413円(25メートル公債プール約23倍)

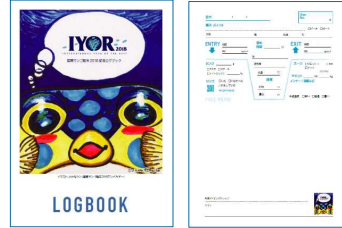
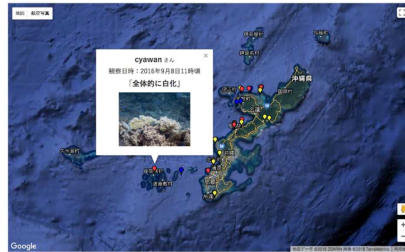
期間 2018年
7月1日~
8月31日

雪肌精
SEKKISEI
SAVE the BLUE
10th anniversary

サンゴマップキャンペーン



- 海を楽しむ皆さまからの情報で全国のサンゴの状況を明らかにし、それらのデータをサンゴ礁保全につながる「サンゴマッププロジェクト」
- 前回の国際サンゴ礁年（2008年）にスタート
- 国際サンゴ礁年2018では、より多くの皆さまに知っていただき、たくさんの情報が集まるように、オフィシャルサポーターの協力を得て、サンゴマップキャンペーンを展開！



【キャンペーン内容】

- ① 投稿者にオリジナルログブックをプレゼント
- ② オフィシャルサポーター企業の協力により、サンゴマップ協力店を募集 →約100店舗！
- ③ サンゴマップキャラバン



サンゴマップキャラバン



海を愛する有志が集まってチームを編成！
南日本の海をキャンピングカーで巡る旅！

- ・ 期間：9月3日～25日までの23日間
- ・ 目的：サンゴマップの普及とデータ収集
- ・ 成果：32サイトの約100測点で調査を実施
- ・ 参加者：調査員30人、地域の協力者50人以上
- ・ ワークショップ等への参加者はおよそ100人



東京サンゴカフェ



主催：国際サンゴ礁年2018サンゴカフェ実行委員会 共催：三菱商事株式会社

- 第1回「サンゴがつくる海の楽園！サンゴ礁」(NACS-J市民カレッジ シリーズ61)
- 第2回「Chasing Coral」上映会
- 第3回「日本全国みんなで作るサンゴマップ 新たな旅立ち」
- 第4回「いいね！はいくつ？インスタ映える思い出の残し方」
- 第5回「サンゴの骨格でオリジナルの染物を作ろう！」
- 第6回「フィンキックがサンゴを壊す！？サンゴ礁に優しいダイバーになるコツ」
- 第7回「沖縄周辺15離島の魅力をご紹介＆「イルカになろう」スノーケリング講座」
- 第8回「粘液が支配するサンゴ礁の世界」
- 第9回「サンゴに優しい日焼け止めを作った理由」
- 第10回「サンゴマップキャラバン報告会！」
- 第11回「サンゴの絵本の作り方」
- 第12回「美ら海を大切にすること～チーム美らサンゴ・沖縄県恩納村の紹介～」

各回およそ20人が参加



第7回



第9回

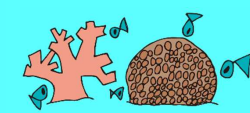


第11回

国際サンゴ礁年2018



サンゴカフェ



もっと知ろう！この場で出さずのびるサンゴのこと

主催：国際サンゴ礁年2018@八重山実行委員会

- 第1回「国際サンゴ礁年だよ！おやこでサンゴ入門～サンゴってなーんだ？～」 40人参加
- 第2回「サンゴBAR ～神秘☆サンゴの産卵～」 21人参加
- 第3回「へえボタン連打?!クイズで知ろう☆ハカセと助手のサンゴSHOWトリビア」 30人参加
- 第4回「研究者に聞いてみよう☆大発生するオニヒトデのひろがり」 20人参加
- 第5回「おやこでサンゴ入門in西表島☆」 25人参加
- 第6回「サンゴが住めるキレイな海☆石垣島のキレイな海はどこ？」 25人参加
- 第7回「洞窟deサンゴカフェ」 18人参加
- 第8回「サンゴと漂着ごみとわたしたち」 10人参加
- 第9回「LET'S TRY☆サンゴにやさしいくらし方」 20人参加
- 特別編「海のためならものをさがしにいこう」 12人参加

延べ196人参加



第1回



特別編



第3回

各種イベント

IYOR 2018
INTERNATIONAL YEAR OF OCEANOGRAPHY



2/24~3/11 サンゴ礁ウィーク
(主催: 沖縄県サンゴ礁保全推進協議会、参加者: 2,040名程度)

各種イベント

IYOR 2018
INTERNATIONAL YEAR OF OCEANOGRAPHY



5/15 サンゴ礁保全シンポジウム: コミュニケーションをどうとるべきか
(主催: 筑波大学・タラ財団、参加者: 50名程度)

各種イベント

IYOR 2018
INTERNATIONAL YEAR OF OCEANOGRAPHY



6/2~3 エコライフ・フェアでの国際サンゴ礁年ブース
(実施主体: 環境省・ソニー企業株式会社、参加者: 600名程度)

各種イベント

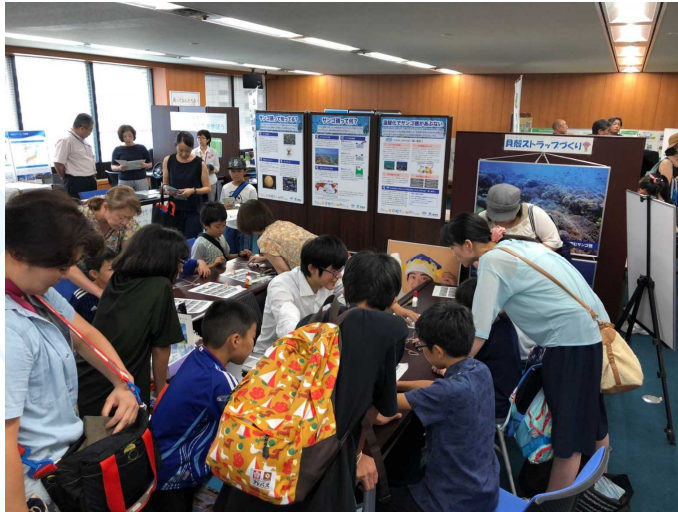
IYOR 2018
INTERNATIONAL YEAR OF OCEANOGRAPHY



6/5 AIMS協定締結記念シンポジウム
(主催: 沖縄県、参加者: 120名程度)

各種イベント

IYOR 2018
INTERNATIONAL YEAR OF OCEANOGRAPHY



8/1~2 子ども霞が関見学デー「サンゴ礁の恵みを使ったストラップ作り」
(実施主体:環境省、参加者:200名程度)

各種イベント

IYOR 2018
INTERNATIONAL YEAR OF OCEANOGRAPHY



8/14~16 丸の内キッズジャンボリー「サンゴ礁ってなに?おきなわから出前教室」
(実施主体:アラムコ・アジア・ジャパン、沖縄県サンゴ礁保全推進協議会、参加者:240名程度)

各種イベント

IYOR 2018
INTERNATIONAL YEAR OF OCEANOGRAPHY



10/21 東京湾大感謝祭 WONDER CORAL CAFÉ
(主催:環境省・東京湾大感謝祭実行委員会、参加者:50名程度)

各種イベント

IYOR 2018
INTERNATIONAL YEAR OF OCEANOGRAPHY



11/9 国際サンゴ礁年 さんごゆんたく館ミーティング
(主催:環境省、参加者:40名程度)

「つながる、広がる、支えあう」
国際サンゴ礁年2018 クロージングイベント

サンゴの海 つなぐ未来へ

12/16 石垣市立新川小学校 体育館
(日) 9:00~13:00

サンゴ礁の恵みと、みんなの取り組みを知るイベント

ステージプログラム

- 国際サンゴ礁年2018の取り組みのふり返り
- 学校の取り組み報告
- トークショー「サンゴ礁の恵みと保全、わたしたちができること」
- さかなクンのビデオメッセージ

展示ブース

- 企業・行政・団体によるサンゴ礁に関する取り組み報告
- やってみよう! サンゴ育株染めワークショップ
- クイズラリー
- ゆるキャラ撮影会

【お問い合わせ】 WVFサンゴ礁保護研究センター 0980-84-4135
【主催】 沖縄県 / 石垣市 【共催】 沖縄県 【協力】 WVFジャパン

「つながる、広がる、支えあう」
国際サンゴ礁年2018 クロージングイベント

サンゴの海 つなぐ未来へ

2018年は国際サンゴ礁年(IYOR)が定めた「国際サンゴ礁年」。日本でもサンゴ礁の繁栄を促す大切な取り組みが各所で実施されています。

この一環の取り組みを共有し、更に、地球温暖化対策(COOL CHOICE)「美しい選択」について知ることで、一人ひとりができる、これからのサンゴ礁保全につなげます。

12/16 Sun
9:00-13:00
新川小学校

ステージプログラム

司会進行：井田 真子(健康キヌスター 長寿学博士)

9:30 開会挨拶 (中山 義隆 石垣市長)

9:35 国際サンゴ礁年2018の取り組みのふり返り

9:55 各学校の取り組み報告 (新川小/平久保小/野鹿小/八幡小/川平小)

10:55 トークショー (北星 誠雄 琉球大学名誉教授 & 井田 真子)

11:50 さかなクン(国際サンゴ礁年2018 アンバサダー) ビデオメッセージ上映

11:55 国際サンゴ礁年2018 クロージング宣言 (後田 佑希 環境省自然環境計画課長)

展示ブース

学校による取り組み報告

石垣市立上原工業高等学校	私立学校法人(聖カタリナ)
石垣市立中平中学校	

国際サンゴ礁年2018 オフィシャルサポーター企業による取り組み報告

アツタ株式会社	株式会社バディアツタ/バディック/シャベル
株式会社オーネット	株式会社BAC
株式会社サンゴセンター	株式会社 一樹園社
株式会社タピオ	Heart Japan株式会社/S&S建設
株式会社ワイエスター・プライズ	

行政による取り組み報告

環境省自然環境計画課	IYOR事務局(石垣市立新川小学校)	石垣市立新川小学校	石垣市立中平中学校
環境省自然環境計画課(石垣支庁)	石垣市立上原工業高等学校	石垣市立中平中学校	石垣市立中平中学校
環境省自然環境計画センター	モニタリングセンター(IYOR事務局)		

団体による取り組み報告

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会	IYOR事務局	石垣県済済再生協議会	石垣市環境センター
サンゴマップ制作協議会	サンゴマップ制作協議会	サンゴマップ制作協議会	サンゴマップ制作協議会
コーラル・ネットワーク	サンゴ育株染めワークショップ	WVFジャパン	環境省自然環境計画センター
石垣県立サンゴ保護館	環境省自然環境計画センター	石垣市立新川小学校	石垣市立中平中学校
環境省自然環境計画センター	大塚による自然環境センター		

【お問い合わせ】 WVFサンゴ礁保護研究センター 0980-84-4135
【主催】 沖縄県 / 石垣市 【共催】 沖縄県 【協力】 WVFジャパン

多様な主体が連携し、それぞれの立場の方々が積極的に活動して下さったことで、たくさんの方にサンゴ礁の価値・脅威について普及啓発し、行動を促すことができました。



国際サンゴ礁年2018に関する各種イベントの情報はこちら (facebookページ)

